

市長のふれあい訪問

川口市立安行中学校生徒会

「学校や地域を明るくするために、地域のみなさんと一緒に活動する」をテーマに、意欲ある生徒やまじめに考える生徒の活動を広げ、学校全体を良くする環境づくりを進める安行中学校。その中心となり、あいさつ運動やありがとうカード運動の実施、地域非行防止ネットワーク会議への参加など、“生徒が自ら考え、自ら気付き、自ら実践する”取り組みを進める安行中学校生徒会のみなさんを岡村市長が訪問。活動内容などを聞きました。



市長 みなさんこんにちは。早いもので9月に入りました。まだまだ暑い日が続いています。健康にはくれぐれもご留意ください。さて今月の市長のふれあい訪問は、「川口市立安行中学校生徒会」のみなさんです。どうぞよろしく願います。

はじめに生徒会の組織などを教えてください。

山之上 生徒会は、選挙で選ばれた会長、副会長2名、議長、副議長、書記2名、会計の8人で構成され、10の委員会と共に、メンバーで考えた3つの方針をもとに活動しています。

市長 3つの方針とはどのようなものですか。

山之上 1つ目は、いじめがなく誰もが楽しく過ごせる学校、2つ目は当たり前のことを当たり前にできる学校、3つ目は地域の伝統と人々とのつながりを大切にできる学校です。特に3つ目の方針に力を入れています。

市長 ありがとうカード運動という取り組みを進めていると伺いましたが。

山之上 はい。“ありがとう”の気持ちを目に見えるカードで相手に伝えて、学校全体を良い雰囲気になろうという取



り組みです。

星山 いじめがない学校づくりを進めたいと思い、“ありがとう”の言葉を伝えることで、いじめのような行動を無くそうとはじめました。

市長 はじめてみて、変化は出てきていますか。

櫻井 はじめの前のアンケートでは、いじめのようなことがあったので、この取り組みでどれくらい成果が出たか、これから検証したいです。

青木 カードは、名前を書いて昇降口に貼り、みんなが見られるようにしています。

市長 地域非行防止ネットワーク会議にも参加しているそうですね。

菅家 生徒会の委員会が4つの分科会に分かれて参加し、地域の方々と意見を共有しています。

市長 分科会での活動を紹介してください。

櫻井 地域活動のアイデアづくりの分科会では、この夏に



行ったラジオ体操への参加を、どう活性化につなげるかなどを話し合っています。

青木 ごみゼロ運動の分科会では、回を重ね地域もきれいになってきたので、生徒が登校中にごみを拾う活動を、全校生徒と地域の方々との「太ごみゼロ運動」に広げることを話し合っています。

星山 地域の行事の分科会では、盆踊りへの参加や後片付けの手伝い、毎月の「ふるさと森」の清掃など、地域の行事への参加を進めています。

山之上 地域あいさつ運動の分科会では、登校時に正門で全校生徒に「おはようございませ」と声をかけています。以前に比べると、相手からあいさつしてくれるようになりました。

市長 このような活動を経験してどうでしたか。

山之上 地域の方々とふれ合うことで、生徒だけでは気付かなかったことを知ることができて、とても貴重な体験になりました。

青木 地域非行防止ネットワーク会議は地域のたくさんの



方々と話し合いができる場なので、とても良い経験になりました。

星山 普段は地域の方と話したり活動する機会が少ないので、交流を深められて良かったです。

菅家 地域の方の意見をもとに、より良い取り組みにして行くことを考えられて良かったです。

櫻井 地域の方々と一緒に取り組み、みなさんに喜んでいただいて、私もとても嬉しかったです。

市長 もうすぐ任期が終わりますね。最後に後輩のみなさんに伝えたいことをお願いします。

山之上 生徒と先生方、地域の方々と一緒に、これまでの活動を継続させて、もっと発展させていってほしいです。

市長 地域のみなさんと理解しあって一緒に良い学校にしていけることは素晴らしいことです。これからも、そして受験勉強もがんばってください。今日はありがとうございました。